



平成28年 7 月19日
十日町市文化財課

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおける「ジャパンハウス」に国宝・火焰型土器（No.1）のレプリカが展示されます

8月からブラジルで開催されるリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの日本パビリオン「ジャパンハウス」内に十日町市博物館所蔵の国宝・火焰型土器（レプリカ）が展示されることが決まりました。

これは平成26年度からブラジル大使や日伯経済文化協会が十日町市を訪問されたことを契機に、十日町市の「火焰型土器」とブラジルの考古資料「マラジョー土器」や、大地の芸術祭とブラジルの環境アートの交流から今回のブラジル展示に至りました。

記

- 1 展示期間：平成28年 8 月 5 日（金）～21 日（日）（オリンピック期間）
9 月 7 日（水）～18 日（日）（パラリンピック期間）
- 2 会 場：ブラジル リオデジャネイロ市 BARRA地区
複合文化施設「シダージ・ダス・アルテス（Cidade das Artes）」
- 3 設置場所：「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」文化庁エリア
「国宝・火焰型土器（レプリカ）」として展示
- 4 展示解説文（日本文）：

「国宝・火焰型土器」（新潟県十日町市笹山遺跡出土）

この火焰型土器は、約5,500～4,500年前の縄文時代中期に作られた土器で、日本の国宝で一番古いものとして指定されています。その形状が「燃え盛る炎」のように見られることから「火焰型土器」と名付けられました。「火焰型土器」の高度な制作技術は、日本のモノづくりにおける伝統技術の源とも考えられ、さらに、この複雑で豊かなデザイン性は、日本の美意識の原点として捉えられ世界中でも高く評価されています。また、「火焰型土器」は、炭化物の分析から煮炊きに使う「鍋」として使われていたことは明らかですが、その芸術性に富んだ装飾から祭事などにも使われたのではないかと考えられ、縄文時代の生活の様相を知るうえで極めて貴重な学術資料といえます。

■お問合せ先

教育委員会文化スポーツ部文化財課 佐野 誠市
☎025-757-5531（直通）

Tesouro nacional: cerâmica “Kaen”

Cerâmica estilo chamas “Kaen”

(descoberta no sítio arqueológico de Sasayama, cidade de Tòkamachi, província de Niigata)

Flame-style Pottery : A National Treasure

Excavated from the Sasayama site in Tokamachi City, Niigata Prefecture



Photograph by Tadahiro Ogawa

Este vaso de cerâmica produzido no período Jômon Médio (entre os séculos 13 e 4 a.C.), há cerca de 4500 ou 5500 anos atrás, é atualmente o mais antigo tesouro nacional do Japão.

Este estilo é chamado de “Kaen” (chamas, em japonês), pois seu formato lembra uma chama ardente. As sofisticadas técnicas utilizadas para a sua manufatura são hoje consideradas como a base de várias técnicas tradicionais do artesanato japonês. Além disso, seu design rico e complexo, que deu origem ao senso estético japonês, é reconhecido no mundo inteiro.

A análise dos carbonetos encontrados no interior do recipiente indica que a cerâmica estilo “Kaen” foi usada como panela para cozinhar alimentos. Entretanto, seu formato extravagante e artístico levou as pessoas a acreditar que ela possa, de fato, ter sido usada em rituais religiosos.

Assim, a cerâmica estilo “Kaen” é um valioso artefato para conhecermos o estilo de vida das pessoas que habitaram o Japão na época Jômon.

This pottery vessel, thought to have been made in the Middle Jomon period approximately 4,500 to 5,500 years ago, is currently the oldest item among Japan's national treasures.

It was named “flame-style pottery” after its structural features which bear a resemblance to blazing flames. The techniques used in its creation were highly sophisticated for their time, and are today considered to be the source of a number of traditional techniques in Japanese craftsmanship. In addition to this, many people see its rich and complex design as the origin of Japanese aesthetics, earning it high appreciation throughout the world.

Chemical analysis of carbides found on the inside of the vessel indicate that it was used for cooking, however, its flamboyant and artistic design have led people to believe that it may have in fact been used in a ritual setting. For what it can teach us about the lifestyles of the Jomon period, the “flame-style pottery” is an artefact of incredible value.

TOKYO 2020 JAPAN HOUSE



Tokyo 2020 JAPAN HOUSEでは、
東京 2020大会や開催都市東京・日本の魅力を紹介する
展示コーナーや、日本文化の体験コーナーなど、
一般の方々もお楽しみいただけるコンテンツをご用意しております。
是非お立ち寄りください。

実施
期間

入場
無料

リオデジャネイロ2016オリンピック

2016.8.5 ▶ 2016.8.21

12:00~20:00

会場:Cidade das Artes

※8月7日は招待イベント実施のためクローズ

リオデジャネイロ2016パラリンピック

2016.9.7 ▶ 2016.9.18

12:00~20:00

会場:Cidade das Artes

※9月17日は招待イベント実施のためクローズ

主催

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
東京都
公益財団法人 日本オリンピック委員会
公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

<https://tokyo2020.jp/jp/special/rio-to-tokyo/japanhouse/>

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE コンテンツ



① 東京2020組織委員会エリア



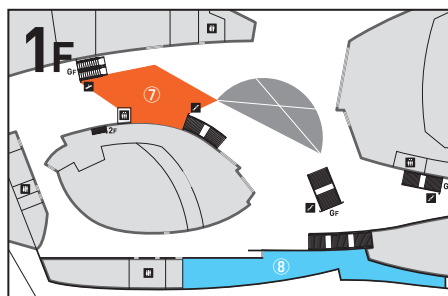
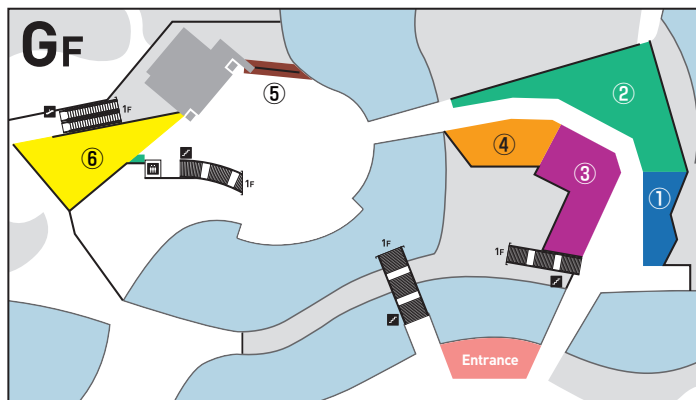
② 東京都エリア



⑥ 自治体エリア



⑦ 文化体験エリア



① 東京2020組織委員会エリア

東京2020大会のビジョン・アウトライン・エンブレム、新国立競技場、さらには追加種目など東京2020の目指す大会イメージを紹介します。

② 東京都エリア

東京の魅力や「水の都」をテーマに据えて、PRします。様々な体験型の展示を通じて、進化した東京の街の姿を紹介します。

③ 日本政府エリア

日本食のPRや、8Kの映像体験、食文化や伝統文化、観光情報など日本の魅力を紹介します。

*本エリアは、内閣府、総務省、国税庁、スポーツ庁、文化庁、農林水産省、経済産業省・日本貿易振興機構(JETRO)、観光庁・日本政府観光局(JNTO)が連携して出展するエリアです。

④ パートナーエリア

東京2020大会のパートナー各社の出展エリアです。

⑤ リオデジャネイロ2016大会 日本代表選手応援エリア

リオデジャネイロ2016大会に出場する日本代表選手を競技種目ごとに紹介するエリアです。また、日本代表選手団が実際に着用するオフィシャルスポーツウェアの展示等も行います。

⑥ 自治体エリア

全国46の道府県から厳選された四季折々の風景や歴史的建造物などの光景を一堂に介した写真等を展示します。

⑦ 文化体験エリア

「茶道」「浴衣」「書道」、さらには日本の祭りで親しまれる「ヨーヨー」など、日本文化が体験できるエリアです。

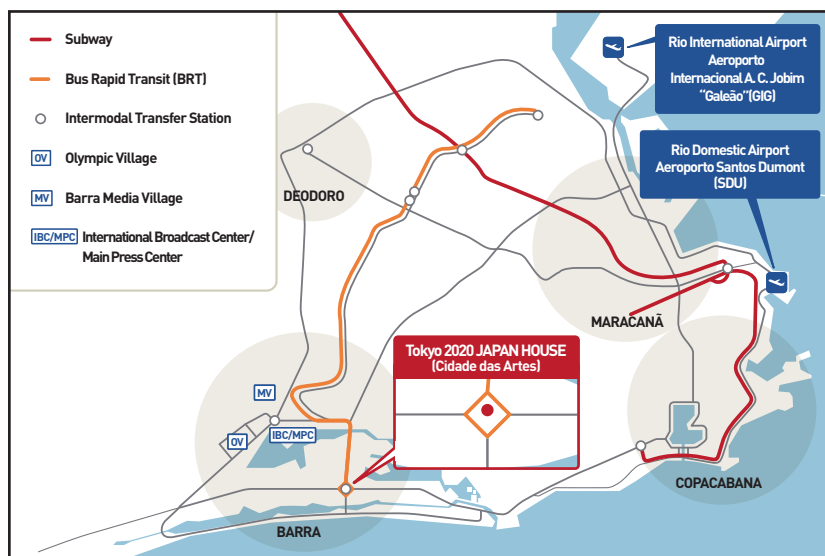
⑧ リオデジャネイロ総領事館連絡室

外務省として総領事館の連絡室を設置し、日本からの観戦者や大会関係者の領事業務に関するご相談などに対応します。

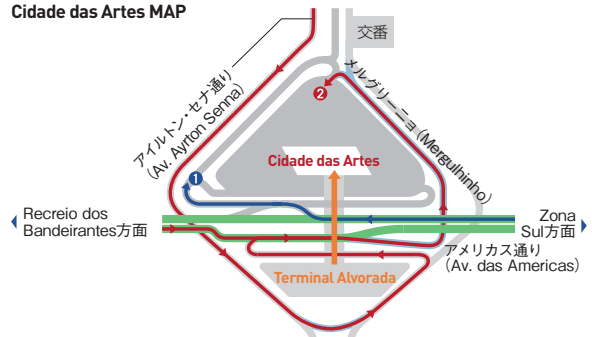
※画像はイメージです。

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE (Cidade das Artes)

Av. das Américas, 5300, Barra da Tijuca - Rio de Janeiro / RJ - CEP: 22793-080



Cidade das Artes MAP



交通手段：バス(BRT)

アルボラーダターミナル(Terminal Alvorada)で下車し、「Cidade das Artes」に通じる地下通路を通過してください。

交通手段：車(周辺道路工事に伴う現状の仮アクセスは以下の通りです)

- ① Zona Sul (コパカバーナ、イパネマ) 方面より → アメリカス通り (Av. das Américas)、中央レーンにて会場が見え、立体交差部分を通過する際、右側の出口より出てそのまま進んでください。
- ② 国際空港または、オリンピックパーク方面より → Linha Amarela 街道経由、アイルトン・セナ通り (Av. Ayrton Senna) 経由からアメリカス通り (Av. das Américas) のガード下をくぐり、アルボラーダターミナル(Terminal Alvorada)を一周し、途中の駐車場敷地内を経由し、再びアメリカス通り (Av. das Américas) のガード下をくぐり、メルグリーニョ (Mergulhinho) より進んでください。